

# 2023年8月期（第45期）第1四半期

---

決算補足説明資料

2023年1月13日

 ユーピーアール株式会社

(証券コード7065 東証スタンダード市場)

商号

ユーピーアール株式会社

設立

1979年3月

代表者

代表取締役 酒田 義矢

〒100-0011

東京本社

東京都千代田区内幸町1-3-2 内幸町東急ビル12F

TEL : 03-3593-1730 (代) FAX:03-3593-3020

所在地

〒755-0032

宇部本社

山口県宇部市寿町3-5-26

TEL : 0836-31-9020 (代) FAX:0836-31-9022

資本金

9,600万円

売上高

連結133億円 (2022年8月期)

単体128億円 (2022年8月期)

社員数

連結217名 (2022年8月期)

## 業務内容

- パレット・物流機器のレンタル及び販売事業
- 物流IoT事業
- アシストスーツ事業
- 海外事業
- ICT事業
- ビークルソリューション事業

## 拠点

デポ | 全国各地190ヶ所

## 営業拠点

国内 | 14拠点

札幌・仙台・関東・新潟・東京（第一・第二）・横浜  
名古屋・静岡・大阪・岡山・四国・山口・福岡・南九州

海外 | 5拠点

シンガポール・タイ（2拠点）・マレーシア・ベトナム

売上高 3,748 百万円	営業利益 252 百万円	経常利益 268 百万円	EBITDA ※ 923 百万円
対前年同期比 増減率 13.5%	47.6%	△42.3%	△17.2%

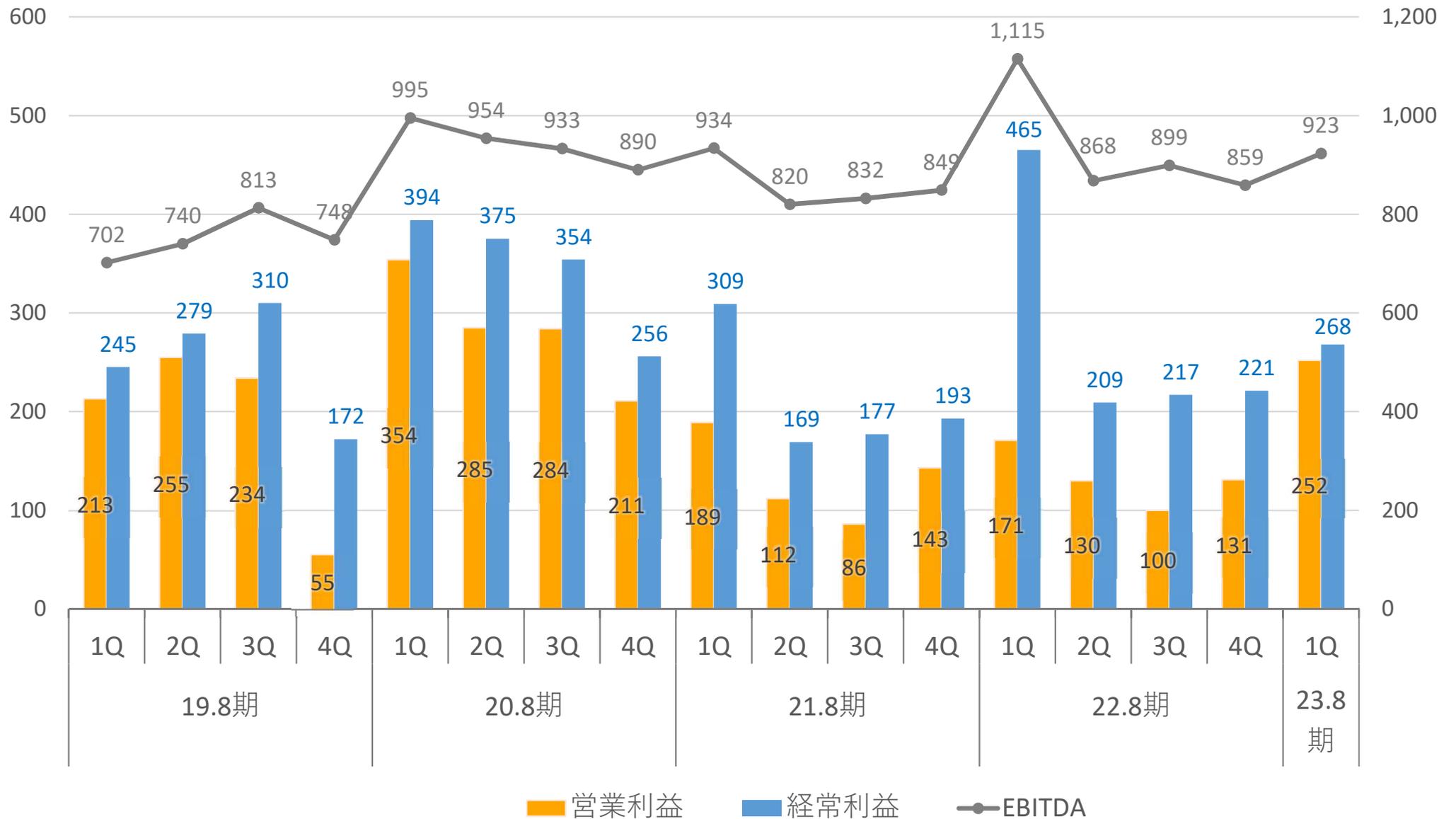
※EBITDA = 税引前当期利益 + 減価償却費 + 支払利息

## ■ 対前年同期比、増収減益

- 売上：レンタル事業、販売事業が好調に推移
- 営業利益：レンタル事業売上増を主要因として、粗利・粗利率共に改善により、前年同期比増益
- 経常利益：前年同期に大口のレンタルパレット紛失処理が発生。そのため営業外収益に想定を超える受取補償金（290百万円）を計上。今期はこのような特殊要因がなくなり、前年同期比減益

# 営業利益、経常利益及びEBITDAの推移（四半期毎）

(単位：百万円)



事業	対前年比	セグメント	トピックス
物流事業	増収	レンタル	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 港湾地区を中心とした取引先の在庫の増加により、保管用が想定より高稼働率にて推移</li> <li>■ 輸送用は家庭紙を中心に順調に拡大</li> <li>■ 2024年問題の対応期限を控え、追い風の環境</li> </ul>
		販売	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 大型物流拠点投資が、引き続き順調に推移</li> </ul>
		アシストスーツ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 代理店への大口販売受注</li> <li>■ 国土交通省が推進する「建設施工におけるパワーアシストスーツ導入に関するWG」の事例集に当社製品が掲載</li> <li>■ 農林水産省が推進するスマート農業の普及に向けた製品サービス紹介HPに当社製品が掲載</li> </ul>
	横ばい	IoT	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 前年同期比並にて推移</li> </ul>
コネクテッド事業	微減	ICT	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 上期計画に対する進捗率は53.1%</li> <li>■ 遠隔監視システムに関する新規販売(3G→4Gへの端末変更)を受注ただし、前年同期に発生した大口販売の反動減により微減</li> <li>■ サービス売上(サブスクリプション売上)の積み上げは堅調</li> <li>■ DXタグの実証実験を10社にて進行中</li> </ul>
	減収	VS	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 上期の計画に対する進捗率は56.2%</li> <li>■ 一部の事業者でカーシェアリング事業の縮小が継続しており、前年同期比減収。一方で、他事業者において前倒し納入が進む</li> </ul>

(単位：百万円)		22.8期_1Q	23.8期_1Q	対前年同期比		23.8期_2Q (業績予想)	対業績予想	23.8期_通期 (業績予想)	対業績予想
				増減額	増減率		進捗率		進捗率
物流事業	レンタル	2,172	2,420	248	11.4%	4,530	53.4%	9,178	26.4%
	販売	744	945	200	27.0%	1,523	62.1%	3,115	30.3%
	AS	28	49	21	74.4%	52	94.6%	128	38.6%
	物流IoT	106	105	△0	△0.4%	236	44.7%	487	21.7%
	合計	3,051	3,521	470	15.4%	6,342	55.5%	12,908	27.3%
コネクティッド事業	ICT	163	156	△6	△4.2%	295	53.1%	731	21.5%
	ビークルソリューション	87	69	△17	△19.9%	124	56.2%	360	19.4%
	合計	250	226	△24	△9.7%	419	54.0%	1,091	20.8%
全社合計		3,302	3,748	445	13.5%	6,762	55.4%	14,000	26.8%
(うち海外)		154	197	42	27.5%	269	73.0%	720	27.4%

# 損益計算書 (PL)



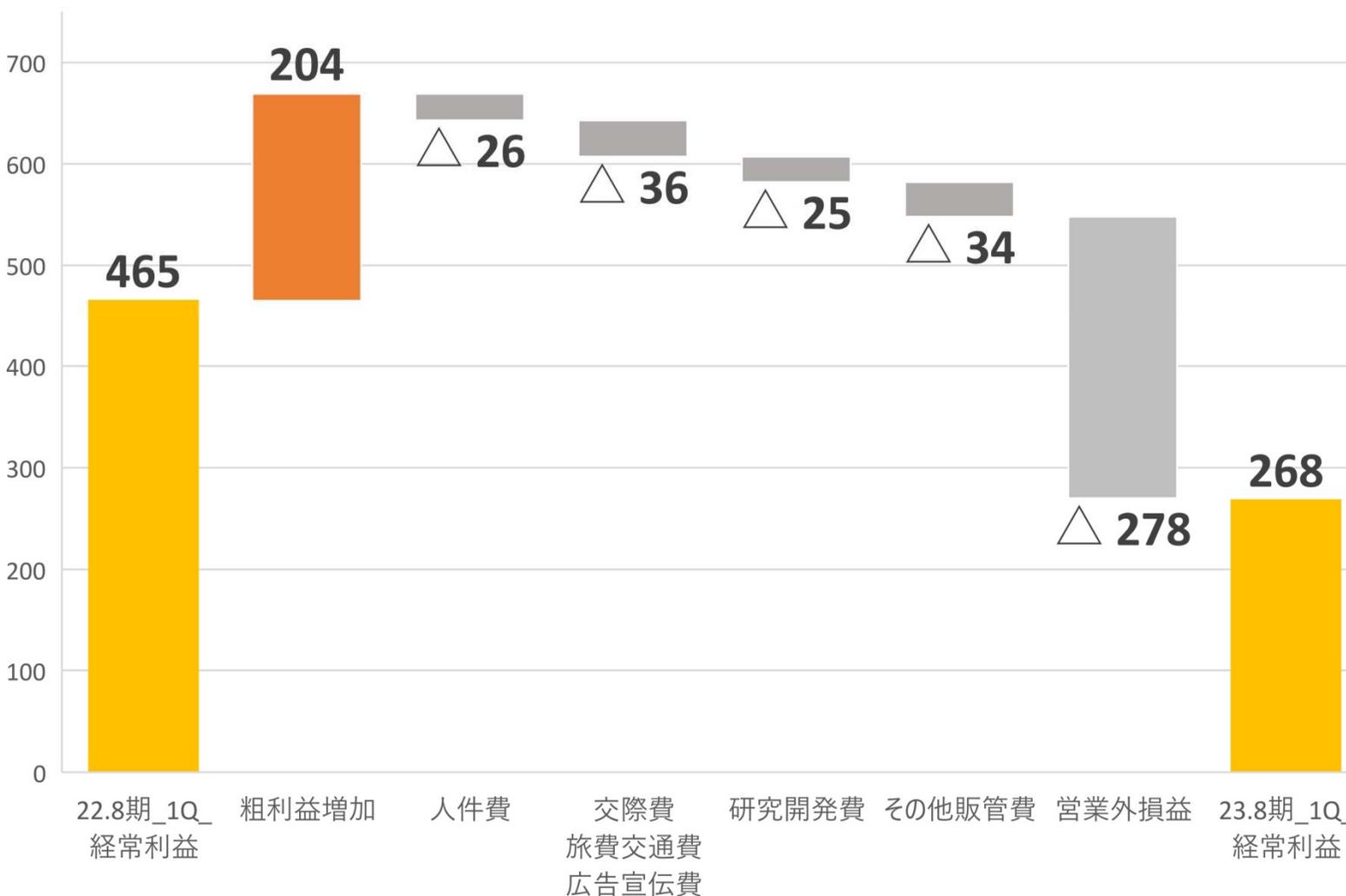
(単位：百万円)	22.8期_1Q	23.8期_1Q	対前年同期比		コメント
			増減額	増減率	
売上高	3,302	<b>3,748</b>	445	13.5%	レンタル事業 +248 販売事業 +200
売上原価	2,266	<b>2,507</b>	241	10.6%	
売上総利益	1,035	<b>1,240</b>	204	19.8%	
売上総利益率	31.4%	<b>33.1%</b>	1.7%	—	レンタル事業売上増により売上総利益率上昇
販売費及び一般管理費	865	<b>988</b>	123	14.3%	営業活動再開等による増加
販管费率	26.2%	<b>26.4%</b>	0.2%	—	
営業利益	170	<b>252</b>	81	47.6%	
営業利益率	5.2%	<b>6.7%</b>	1.6%	—	
経常利益	465	<b>268</b>	△ 196	△42.3%	22.8期_1Qに想定外の受取補償金を計上のため、 今期1Qは前年比マイナス
経常利益率	14.1%	<b>7.2%</b>	△6.9%	—	
当期純利益	298	<b>178</b>	△ 119	△40.1%	
当期純利益率	9.0%	<b>4.8%</b>	△4.3%	—	
設備投資額	707	<b>1,259</b>	552	78.1%	
減価償却費	644	<b>646</b>	2	0.4%	
EBITDA	1,115	<b>923</b>	△ 192	△17.2%	
研究開発費	13	<b>38</b>	25	195.4%	

# 貸借対照表 (BS)



(単位：百万円)	22.8期	23.8期_1Q	対前期末比 増減額	コメント
流動資産	5,951	<b>5,431</b>	△ 519	
現金及び預金	3,158	<b>2,616</b>	△ 541	
固定資産	13,646	<b>14,395</b>	749	
レンタル資産 (純額)	9,920	<b>10,628</b>	708	レンタルパレット購入による増加 652
<b>資産合計</b>	19,598	<b>19,827</b>	229	
<b>負債合計</b>	11,776	<b>11,913</b>	136	買掛金増加 649, 借入金減少 △383 等
株主資本	7,777	<b>7,856</b>	79	利益剰余金増加
<b>純資産</b>	7,821	<b>7,914</b>	93	
<b>負債・純資産合計</b>	19,598	<b>19,827</b>	229	
<b>自己資本比率 (%)</b>	39.7%	<b>39.6%</b>	△0.1%	

(単位：百万円)



- 売上増に伴う粗利増加
  - 人件費増加 △26百万円  
人員増、定昇等による増加
  - その他販管費 △34百万円  
DX化推進に伴う経費増加
  - 営業外損益 △278百万円  
受取補償金：32百万円
- (前年同期)  
受取補償金：290百万円

## レンタル

## 計画を上回る稼働率により増収・増益

- 売上は前年同期比プラス 11.4%
- 稼働率は計画に対し上振れ
- 保管用、輸送用共に過去最高の売上高を更新

### 【保管用パレットのレンタル売上】

- 港湾地区を中心とした取引先の在庫増加の影響により、保管用パレットの需要が回復

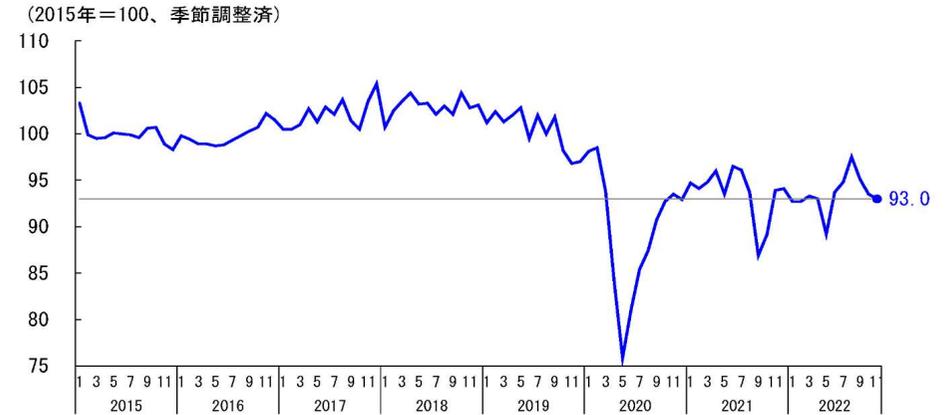
### 【輸送用パレットのレンタル売上】

- 家庭紙、玄米、冷菓を中心に取扱量が拡大し、順調に推移
- パレット輸送化が進んでいない業界に対し、アプローチを継続中で徐々に進捗が進む
- 「2024年問題」への対応期限が迫っているため、大手企業を中心に労働時間の改善に繋がるパレット輸送、共同回収の動きが活性化

### 【海外】

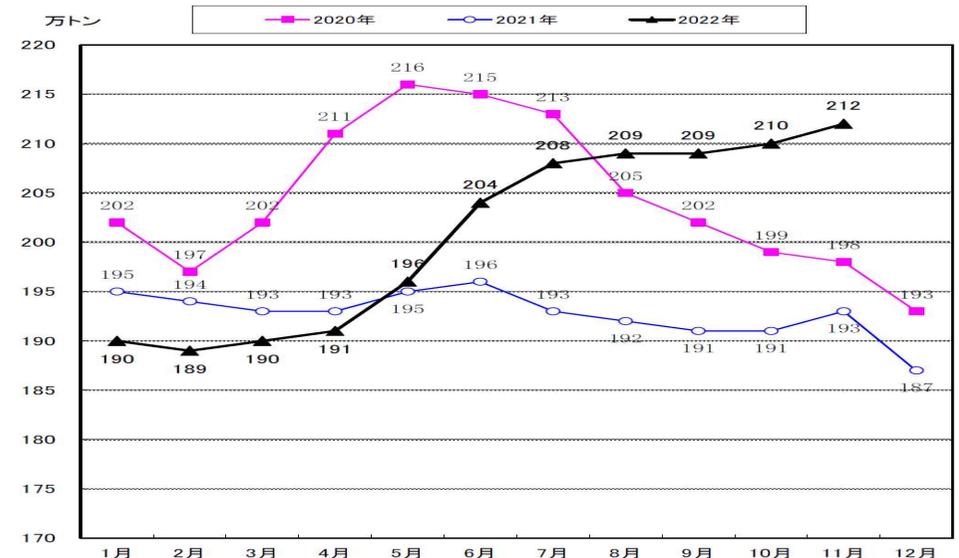
- 海外は新規顧客獲得などにより、引き続きタイを中心に順調に進捗中（前年同期比37.6%増）

鉱工業在庫指数（12月速報値）



出典：経済産業省

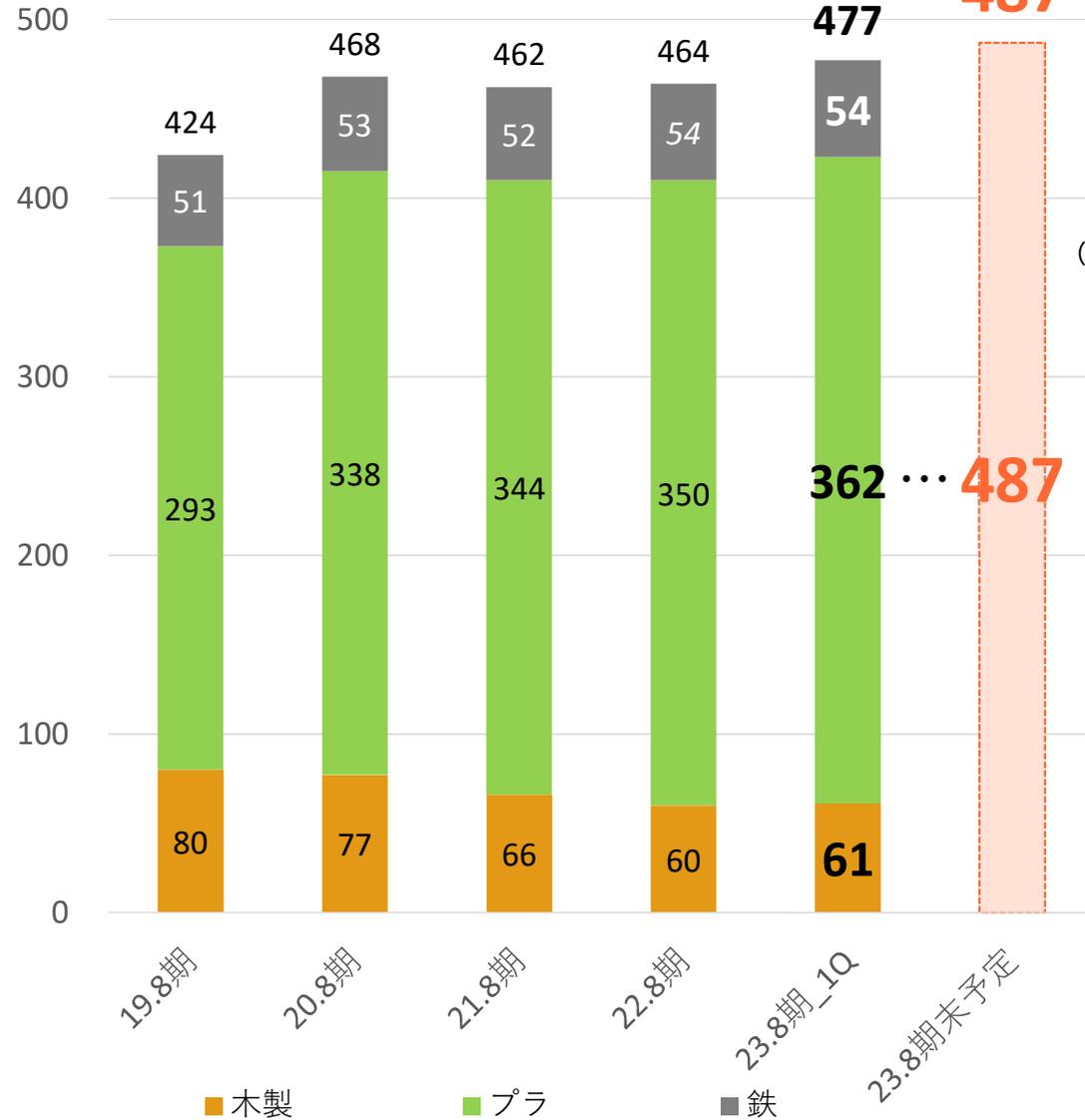
冷蔵倉庫主要12都市受寄物庫腹利用状況 月末在庫量



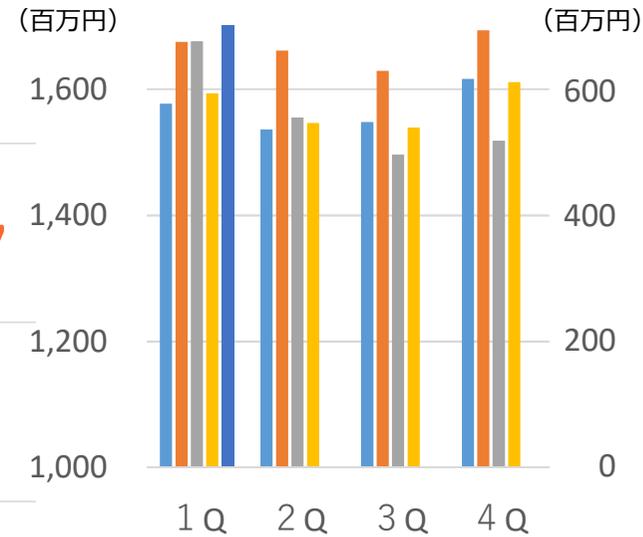
出典：一般社団法人日本冷蔵倉庫協会

## 各アイテム保有枚数

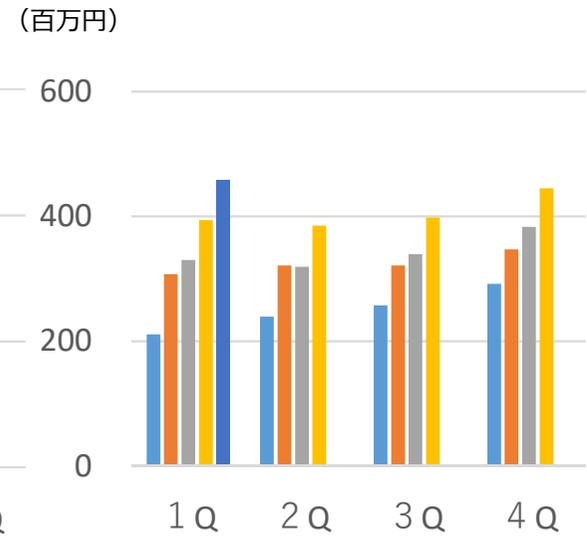
(万枚)



## 国内保管用パレット レンタル売上



## 国内輸送用パレット レンタル売上





# 2023年8月期 業績予想の修正について (2022年10月14日 公表)

## 【業績予想前提】

- 期初計画では、第1四半期（2022年9～11月）には、海外からの輸入減少、一部業種における生産調整等の問題がまだ解消されず、物流は正常に戻らないと想定し、通期業績予想を策定しました
- しかしながら、レンタル事業において港湾を中心とした取引先在庫の増加、家庭紙を中心とした輸送用パレット需要の拡大を主因として、第2四半期の営業利益は業績予想を大きく上回る見通しとなりました
- ついてはこの度、第2四半期及び通期業績予想を下記の通り修正します

(単位：百万円)	22.8期	23.8期	23.8期	対期初業績予想比		22.8期	23.8期	23.8期	対期初業績予想比	
	2Q (実績)	2Q (予想)	2Q (修正)	増減額	増減率	通期 (実績)	通期 (予想)	通期 (修正)	増減額	増減率
売上高	6,429	6,762	<b>7,150</b>	387	5.7%	13,329	14,000	<b>14,400</b>	400	2.9%
営業利益	300	320	<b>475</b>	155	48.4%	532	728	<b>850</b>	121	16.7%
経常利益	674	410	<b>500</b>	90	22.0%	1,114	950	<b>1,050</b>	100	10.5%
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	422	270	<b>330</b>	60	22.2%	680	620	<b>680</b>	60	9.7%
1株当たり 当期（四半期）純利益	55.12	35.27	<b>43.08</b>	—	—	88.90	81.00	<b>88.78</b>	—	—

(単位：百万円)		22.8期_2Q	23.8期_2Q	23.8期_2Q	対期初業績予想比		22.8期_通期	23.8期_通期	23.8期_通期	対期初業績予想	
		(実績)	(予想)	(修正)	増減額	増減率	(実績)	(予想)	(修正)	増減額	増減率
物流事業	レンタル	4,304	4,530	<b>4,713</b>	183	4.0%	8,748	9,178	<b>9,388</b>	210	2.3%
	販売	1,396	1,523	<b>1,687</b>	163	10.7%	3,012	3,115	<b>3,279</b>	163	5.3%
	AS	57	52	<b>78</b>	25	49.7%	121	128	<b>153</b>	25	20.3%
	IoT	217	236	<b>236</b>	-	-	434	487	<b>486</b>	-	-
	合計	5,975	6,342	<b>6,715</b>	372	5.9%	12,317	12,909	<b>13,309</b>	400	3.1%
コネクティッド事業	ICT	307	295	<b>305</b>	10	3.4%	645	730	<b>730</b>	-	-
	ビークルソリューション	145	124	<b>129</b>	4	3.9%	366	360	<b>360</b>	-	-
	合計	453	419	<b>434</b>	14	3.6%	1,012	1,090	<b>1,090</b>	-	-
全社合計		6,429	6,762	<b>7,150</b>	387	5.7%	13,329	14,000	<b>14,400</b>	400	2.9%
(うち海外)		333	269	<b>269</b>	-	-	765	720	<b>720</b>	-	-

# 損益計算書 (PL)



(単位：百万円)	22.8期_2Q	23.8期_2Q	23.8期_2Q	対期初業績予想比		22.8期_通期	23.8期_通期	23.8期_通期	対期初業績予想比	
	(実績)	(予想)	(修正)	増減額	増減率	(実績)	(予想)	(修正)	増減額	増減率
売上高	6,429	6,762	<b>7,150</b>	387	5.7%	13,329	14,000	<b>14,400</b>	400	2.9%
売上原価	4,393	4,531	<b>4,740</b>	208	4.6%	9,236	9,381	<b>9,640</b>	258	2.8%
売上総利益	2,036	2,231	<b>2,410</b>	178	8.0%	4,092	4,618	<b>4,760</b>	141	3.1%
売上総利益率	31.7%	33.0%	<b>33.7%</b>	0.7%	—	30.7%	33.0%	<b>33.1%</b>	0.1%	—
販売費及び一般管理費	1,735	1,911	<b>1,935</b>	23	1.2%	3,560	3,890	<b>3,910</b>	19	0.5%
販管費率	27.0%	28.3%	<b>27.1%</b>	△1.2%	—	26.7%	27.8%	<b>27.2%</b>	△0.6%	—
営業利益	300	320	<b>475</b>	155	48.4%	532	728	<b>850</b>	121	16.7%
営業利益率	4.7%	4.7%	<b>6.6%</b>	1.9%	—	4.0%	5.2%	<b>5.9%</b>	0.7%	—
経常利益	674	410	<b>500</b>	90	22.0%	1,114	950	<b>1,050</b>	100	10.5%
経常利益率	10.5%	6.1%	<b>7.0%</b>	0.9%	—	8.4%	6.8%	<b>7.3%</b>	0.5%	—
当期純利益	422	270	<b>330</b>	60	22.2%	680	620	<b>680</b>	60	9.7%
当期純利益率	6.6%	4.0%	<b>4.6%</b>	0.6%	—	5.1%	4.4%	<b>4.7%</b>	0.3%	—
設備投資額	1,141	2,309	<b>2,309</b>	—	—	2,834	4,819	<b>4,820</b>	—	—
減価償却費	1,295	1,268	<b>1,268</b>	—	—	2,623	2,550	<b>2,550</b>	—	—
EBITDA	1,984	1,700	<b>1,790</b>	90	5.3%	3,743	3,543	<b>3,643</b>	100	2.8%
研究開発費	25	54	<b>54</b>	—	—	78	96	<b>96</b>	—	—



參考資料

年月	対象事業	トピックス
2022年9月	全社	「DXデポ™」が「GLP ALFALINK 相模原」内にオープン
2022年9月	全社	国際物流総合展2022出展@東京ビックサイト
2022年9月	全社	GLP厚木Ⅱ内覧会&GLP物流EXPO（@GLP厚木Ⅱ）出展
2022年11月	全社	「第6回日経スマートワーク経営調査」3星に認定
2022年12月	全社	「DXデポ™」機関投資家向け見学会実施
2022年12月	全社	パレットファインダー®正式リリース



# 売上高詳細（四半期毎）



（単位：百万円 増減率：％）

		21.8期								22.8期								23.8期	
		1Q		2Q		3Q		4Q		1Q		2Q		3Q		4Q		1Q	
		売上	増減率	売上	増減率	売上	増減率	売上	増減率										
物流事業	以外	2,170	2.6	2,042	-3.1	2,018	-4.2	2,104	-5.5	2,172	0.1	2,132	4.4	2,153	6.7	2,290	8.8	2,420	11.4
	販売	697	4.8	713	12	969	31.4	700	-7.1	744	6.7	651	-8.7	876	-9.5	739	-5.6	945	27.0
	AS	40	-14	40	-3.9	41	6.4	52	129.2	28	-29.9	29	-27.4	38	-6.9	25.4	-51.4	49	74.4
	物流IoT	88	10.0	94	13.2	109	30.3	106	12.9	106	19.5	111	17.9	118	8.2	98.5	-7.4	105	-0.4
	合計	2,997	3.1	2,890	0.7	3,138	5.8	2,963	-4.4	3,051	1.8	2,924	1.2	3,186	1.5	3,154	6.4	3,521	15.4
コネクティッド事業	ICT	111	34.4	97	1.8	145	45.1	136	92.3	163	46.9	144	48.4	196	34.7	141	3.4	156	-4.2
	VS	108	-20.0	109	-12.2	117	-10.8	109	-24.0	87	-19.8	58	-46.7	108	-8	112	2.6	69	-19.9
	合計	220	0.6	206	-6.2	263	13.3	246	14.4	250	14	202	-2.1	304	15.6	254	3	226	-9.7
全社合計		3,217	2.9	3,097	0.2	3,401	6.3	3,210	-3.1	3,302	2.6	3,127	1.0	3,491	2.6	3,408	6.2	3,748	13.5
(うち海外)		128	-15.5	122	21.8	132	34.9	121	-3.7	154	20.3	178	46.0	195	48.1	431	226	197	27.5

AS = アシストスーツ VS = ビークルソリューション

※増減率は対前年同期比で計算しております

## 【免責事項】

本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な情報の正確性や安全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは安全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。また、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社として、その達成を約束するものではありません。当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化や他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって大きく差異が発生する可能性があります。なお、当社は新たな情報や将来の事象により、本資料に掲載された将来の見通しを修正して公表する義務を負うものではありません。

本資料は、投資勧誘目的で作成されたものではありません。

実際に投資を行う際は、本資料を全面的に依拠した投資判断を下すことはお控えください。

いかなる目的でも、本資料の一部または全部を、無断で転載、二次利用することはご遠慮ください。